

会議名 第2回子ども・子育て会議

開催日 平成26年3月17日	会議時間	開会 AM・ PM 4:00 閉会 AM・ PM 5:40
会議場所 ニセコ町役場第2庁舎 大会議室	記録者	保健福祉課福祉係 係長 工藤 亜津子
出席者 ニセコ町子ども・子育て会議委員 藤巻悟、清野年、菊地勇、酒井葉子、吉川洋子、新井融、石塚崇悦、エイモス香容子、折内光洋 事務局：保健福祉課長横山俊幸、福祉係長工藤亜津子、福祉係主任藤志伸 (株)ぎょうせい 小林研究員		
欠席者 ニセコ町子ども・子育て会議委員 秋元晶子		

会議日程

- (1) 開会（進行：横山課長）
- (2) 会長挨拶（新井会長）
- (3) 議題（議事進行：会長）
 - 1) 「ニセコ町子ども・子育て支援事業計画」策定のためのニーズ調査の実施状況（説明：工藤係長）
 - 2) 「ニセコ町子ども・子育て支援事業計画」策定のためのニーズ調査の単純集計概要について（説明：(株)ぎょうせい小林研究員）
- (4) 質疑及び意見交換
- (5) その他

会議内容

1) 「ニセコ町子ども・子育て支援事業計画」策定のためのニーズ調査の実施状況

(説明：工藤係長)

12月に実施した「ニセコ町子ども・子育て支援事業計画」策定のためのニーズ調査の実施状況について説明した。

委員：就学前のアンケートの回収率が低い。幼児センターの回収分と郵送による回収分を仕分けしなければ意味がないのではないか。郵送分の方が回収率が悪いと思うが、幼児センター回収分と、郵送分で今から仕分けはできないのか。

事務局：あくまでも年齢層の調査なので、幼児センター分と郵送分を仕分けすることは考えていなかった。これから改めての仕分けも不可能である。

2) 「ニセコ町子ども・子育て支援事業計画」策定のためのニーズ調査の単純集計概要について (説明：(株)ぎょうせい小林研究員)

集計したアンケートの単純集計概要について、全道の状況も含め(株)ぎょうせい小林研究員より説明した。その中で全対象に共通することは、父親の育児参加率が高こと、家事の協力は重要視されていること、子育てをするうえで地域に望むことは「子どもが良くないことをしているのを見たら注意してほしい」「子どもが危険な目にあいそうなときは助けや保護をしてほしい」という回答が大半を占めた。

委員：集計結果の成果品を見ることは可能か。見れるとすればいつか。

(株)ぎょうせい：内容を事務局と精査し、完成したものを見ることは可能。今月中には完成する。

委員：全道とニセコ町の集計結果に違いはあるのか。

(株)ぎょうせい：アンケートの内容だけみれば集計結果に特段の違いはないが、人口構成や増加傾向にある部分では、他の自治体との違いはある。

委員：そもそもアンケートの集計の仕方がおかしいのではないか。回答した人数だけを対象に集計しても、意味がないのではないか。

(株)ぎょうせい：集計の詳細については成果品には記述してあるので、確認願いたい。

委員：前回の会議でも話したが、今後5年間の計画を立てるにあたって、過去のニーズを調査する気はないのか。苦情等の情報を一元化して次につなげていけるようなシステムを作るべきではないか。学童保育所の入所要件など、制度の周知をする機会が少なかったのではないか。

会長：委員の意見も踏まえ、今後計画策定に向けて進めていきたい。

委員：今回アンケートの集計結果が出たので、ここを1つの区切りとし、今後はこの結果をもとに計画策定に向けて検討しなければ前に進まない。

5 その他

①あそぶっくに来ている要支援の児童について

学童保育所に入所中の要支援の児童があそぶっくらぶに来ているが、製作等は集中して取り組めるので大丈夫だが、時々騒いだりすることがある。

あそぶっくに来るときは、学童保育所の指導員が引率して来るように頼んではいるが、指導員の人数も少ないようなので現状は難しい。要支援の児童が安全に放課後を過ごすためには、どうすれば良いのか。今後、要支援の児童が増えるという噂

を耳にしているが、受け入れる体制作りをした方が良いのか次回以降の会議の中で検討していただきたい。

②学童保育所の現状について

児童数の増加により、学童保育所を検討していかなければいけない。

現在の学童保育所はニセコ小学校の空き教室を利用しているが、学校自体の教室数も不足するため、新築も視野に入れてご意見をいただきたい。

委員：第2庁舎を利用することはできないのか？

事務局：耐震の関係があるので無理。

委員：町民センターを間借りすることは可能か？

事務局：検討する。

委員：長年の課題となっているのに、今急に新築ということが可能なのか？

事務局：利用できる施設がないことを考えると、新築も視野に入れての検討になる。